

【イベント名】
ブラジルとの栄養学研修報告会

【期日】 2019.06.06

【会場】
九州大学病院（日本）、ブラジル 杉沢総合病院（ブラジル）、パラナ病院（ブラジル）、サンタクルズ病院（ブラジル）、アマゾン病院（ブラジル）、ノボ・アチバイア病院（ブラジル）、日伯友好病院（ブラジル）

【概要】
JICA 日系社会研修を本院で行ったブラジル栄養士が各病院へ研修の報告を行い、本当の和食を提供するための提案・課題について話し合った。だしの取り方や調味料の使い方の違い、和食の調理実習について報告し、米飯や粥、出汁を取り各病院で提供したいという意見が多かった。今後、日本とブラジルを繋いで教育を継続する方法を確認する機会ともなった。



パラナ病院の様子。
撮影場所：パラナ病院



アマゾン病院の様子。
撮影場所：アマゾン病院



提示されたスライド。
撮影場所：サンタクルズ病院



日伯友好病院の様子。
撮影場所：日伯友好病院



サンタクルズ病院の様子。
撮影場所：サンタクルズ病院



カンファレンス終了後の和やかな集合写真。
撮影場所：九州大学病院